

## 高生産性地域輪作システム実証事業

輪作体系における規模拡大等の阻害要因を克服するための作期競合の回避、複数作物への汎用利用が可能な機械の改良などの技術開発と連携し、既存の高生産性技術、機械、新品種についてモデル実証を行い、生産現場における技術指導と問題点の技術開発部局へのフィードバック、新たに開発された技術等の実証普及を実施する。

15,300(15,300)千円

### 1. 事業内容

#### (1) 高生産性畑輪作システム確立のための実証普及

北海道の畑作農業経営の規模拡大を阻害しているばれいしょの収穫作業の省力化を図るため、収穫作業効率化が可能なソイルコンディショニング技術について、既存の高生産性技術、機械を用いて実証を行うとともに、開発された新技術・作業機等の早期普及に必要な取組を推進する。

#### (2) 高生産性水田輪作システム確立のための実証普及

産地の気象や立地条件等を踏まえ、現行の中型機械体系による生産性や規模拡大の限界を打ち破るため、技術開発部局で開発・改良された稲・麦・大豆の播種に対応可能なディスク駆動式汎用播種機等の導入・実証を通じ、新技術・作業機等の早期普及に必要な取組を推進する。

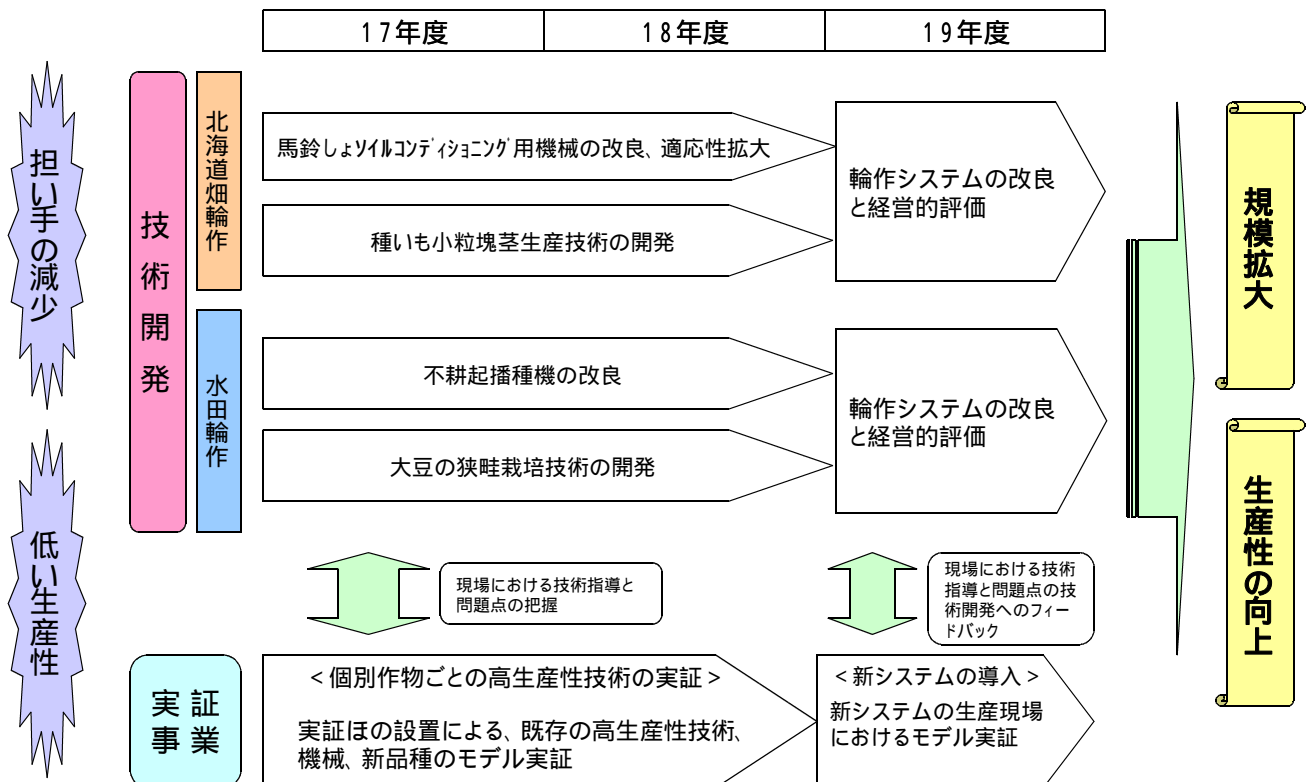
### 2. 事業実施主体 民間団体

### 3. 補助率 1/2

### 4. 積算内訳

(1) 高生産性畑輪作システム確立のための実証普及 9,180(9,180)千円

(2) 高生産性水田輪作システム確立のための実証普及 6,120(6,120)千円



【生産局 農産振興課・特産振興課】